

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後リリークラブ
------	-----------

公表日 R7年3月15日

利用児童数 34

回収数 割合30 割合88%

	チェック項目	はい				ご意見	ご意見を踏まえた対応	
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない			
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	79%	12.50%	0%	8.30%			
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	79%	0%	0%	20.80%			
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	75%	16.60%	4.10%	4.10%	1日のスケジュールについても見える化されていて、視の配慮も持てるよう工夫されていると思います。	引き続き、子ども達が過ごしやすい空間作りを自覚して工夫して参ります。	
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	79%	4.10%	0%	16.60%			
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			
	7 こどものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	95.80%	0%	0%	4.10%			
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	83.30%	4.10%	0%	12.50%			
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%			
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	95.80%	4.10%	0%	0%	リクエスト企画や番外イベントなどバランス良く企画されていると思います。	今後も楽しいイベントを企画して参ります。	
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	33.30%	8.30%	25%	33.30%			
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	91.60%	0%	0%	8.30%			
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%			
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	45.80%	4.10%	16.60%	29.10%			
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	95.80%	0%	0%	4.10%			
保 護 者 へ の 説 明 等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	95.80%	4.10%	0%	0%			
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	95.80%	0%	0%	4.10%			
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	20.80%	12.50%	41.60%	25%	感染症等の流行で難しいかもしれませんが、ぜひきょうだい向けのイベント、きょうだい児同士の交流の場を設けていただけると嬉しいです。	今後検討していきます。	
	19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	83.30%	4.10%	0%	12.50%	LINEを使うことで、迅速なやり取りがはかっていると思います。また、服薬が済むのも良いと思います。	引き続きLINE外でも電話や相談など様々な方法での対応を続けて参ります。	
	20 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	91.60%	0%	0%	8.30%			
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	83.30%	0%	0%	16.60%			
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	87.50%	0%	0%	12.50%			
	非 常 時 等 の 対 応	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	66.60%	4.10%	0%	29.10%		
		24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	62.50%	4.10%	0%	37.50%		
		25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	70.80%	4.10%	0%	25%		
26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。		62.50%	4.10%	0%	33.30%	事故等のトラブルがない為、分かりません。	引き続き安心・安全を心掛けて参ります。また、連絡訓練の様子などもインスタグラム等を通してお知らせしていきたいと思っています。	
満 足 度	27 子どもは安心感をもって通所していますか。	100%	0%	0%	0%			
	28 子どもは通所を楽しみにしていますか。	95.80%	0%	0%	4.10%	研修イベントや休日イベントが取られているようです。振り返りもしています。もしもの対応も確認済みですが、さらに見下ろし確認しています。	今後も楽しい企画を考えて参ります。	
	29 事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	子どもだけでなく支援員の方とも楽しく交流できているようなので満足しています。	今後も笑顔で参ります。今後も笑顔をもって支援を続けて参ります。	

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 R7年3月15日				
放課後リレークラブ						
チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	・利用者の個性等を含め、別にするなどの工夫が出来ている。 ・人数よっての工夫をしている。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	・人数や活動に合わせて部屋割りや配置の工夫をしている。	・今後も支援の必要に応じて工夫をしていきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	67%	33%	・階段が急だが、滑り止めや職員同士で連携して安全を図っている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%		・活動によっては少し窮屈な場合もある。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	83%	17%		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか。	83%	17%		・職員、パートそれぞれ出来ない点があると感じる。 ・会議、終礼で行なっているがもう少し時間が取れると良い。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%	・今後も年1回実施する。	
	8	職員の息身等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	83%	17%		
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%		
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%		
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	・日々、SNSなどを活用しながら子どものリクエスト等も取り入れ、様々な活動を立案している。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	・朝礼、昼礼、終礼を実施している。	
21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	・その日の終わりに終礼で行なっている。		
22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%			
23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%			
24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	100%	0%			
25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%			
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参加しているか。	100%	0%		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	100%	0%		
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	67%	33%		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	67%	33%		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	33%	67%		今後検討していきます。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	50%	50%		今後検討していきます。

保 護 者 へ の 説 明 等	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	83%	17%		今後検討していきます。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%		
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	17%	83%		今後検討していきます。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	83%	17%	・意見を取り入れ、対応している。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%		
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
非 常 時 等 の 対 応	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を行っているか。	13%	87%		今後検討していきます。
	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%		
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	87%	13%		該当児童なし。	

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後リリークラブ		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 6日		2025年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	2025年 1月 6日		2025年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	日々の活動の充実と集団療育として様々な年齢・タイプの児童と関わることが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・指導員同士で活動案を出し合い、季節や今の児童にあった活動を楽しめるように工夫している。 ・人気のイベントだけでなく児童からのリクエストを取り入れ活動の充実化を図っている。 ・部屋割りを工夫し、様々な年齢の児童と活動や自由時間を通して関わることが出来るようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいイベントや児童や保護者の方からの意見を取り入れ、更に活動の充実化を図っていく。 ・人数が多い時は、部屋割りで人数調整をしながら一層ゆったりと過ごせる空間作りを目指していく。
2	子どもの様子の発信、情報共有が出来ている。	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎やモニタリング時、サービス提供記録等で日々の様子の共有を行なっている。 ・連絡ツールとしてLINEを使用する事で、相談や緊急時の連絡がスムーズに取れている。 ・Instagramにも力を入れ、ご家庭で伝えている事で写真から実際の児童の姿をより身近に感じてもらえている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も職員全員で保護者の方とのやり取りの時間を大切にしていきたい。 ・日々のやり取りやInstagramでの発信を継続し、その他子どもの様子を伝える工夫を重ねていく。
3	安心して楽しく通える事業所だと感じてもらっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しいイベントや指導員、友達との関わりを楽しみに通所に繋がっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き安心して通っていただけるように児童・保護者の方共に信頼関係を築いていく。 ・体調や心の変化を逃さないように日々の関わり丁寧に行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ご家庭向けの研修を実施できていない。	<ul style="list-style-type: none"> ・日々の悩みや相談については、LINEやモニタリング時に解決を図っている為、研修会のような機会は作れていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご要望に応じてどのような形で実現できるかを検討していく。
2	外部との交流や父母会のような機会がない。	<ul style="list-style-type: none"> ・イベントで外部に出かける事はあるので、地域の方とはその時に同じ外部の施設内で一緒になることなどがある。 ・感染症の流行もあり、開催が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご要望に応じてどのような形で実現できるかを検討していく。 ・地域の行事など参加出来そうなイベントを活動に取り入れていく。
3	緊急時の対応、避難訓練の様子等が不透明となっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・契約時の説明やInstagramでの発信を行なっているが、実際に見る機会がないのであまり浸透していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所で緊急時の対応について引き続き研修を行ない、防災意識を高めていく。 ・防災の日に関連付けて実施したり避難訓練の様子をInstagramで発信したりするなど、より広く実施している状況について知ってもらおう。